

週報



<テーマ> 違いの中にキリストを告白する群れ
～ 響き合う礼拝とひろば ～

<年間テーマ> 希望の主と共に歩む

<聖句>ローマの信徒への手紙15章13節

希望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる
喜びと平和とであなたがたを満たし、聖霊の力によって
希望に満ちあふれさせてくださるよう。

≪神戸教会は2020年に宣教開始70周年を迎えました。≫

「何とか捕らえようと」

「わたしは、すでにそれを得たというわけではなく…」。「それ」とは「死者の中からの復活(11節)」を指していると思われます。フィリピの信徒への手紙を獄中から書いたパウロは、ここで「完全な者」と考えている人々を念頭に置いていました。「何とかして捕えようと努めているのです。自分がキリスト・イエスに捕らえられているからです」。不思議な表現ですが、ここにパウロのキリストにあって生きる在り方が示されています。完成の時はまだ来っていない、故に自分は競技場を走るように目標を目指している。けれどもそれは、イエス・キリストがすでにそのご生涯によって、死と復活によって、信仰の希望の内に捕らえて下さっているのだ、と。「完全な者」は神の「認識」を得たと自認し神秘主義に入って行きました。そこでは、この世の只中でキリストの苦しみ(結果、苦しみを負わされる)にあずかりつつ福音に生きることも、終わりの完成を希望するからこそ、神が願う世界に向かって今を生きることも消えてしまいます。感謝なことに「目標」は示され、キリストによって上へ召して下さる賞は約束されているのです。ですから安心して、到達させて頂いた今を確認し、ここからまた神に開かれながら進みます。【井形英絵】

日本バプテスト連盟

神戸バプテスト教会

牧師 井形 英絵

主日礼拝	毎日曜日	午前 10:30～11:45
共育のひろば	第1・2日曜日	午前 11:45～12:40(成人クラスA・B・C)
	第2・3・4日曜日	午前 11:45～12:40 (小学生クラス)
幼稚園C・S	日曜日	午前 9:00～10:20(10月1・22・29日予約制)
ひまわりひろば	日曜日	午前 9:00～10:20(10月1・22・29日予約制)
月曜ひろば	第1・3月曜日	午前 10:00～11:00
祈禱会	毎水曜日	午後 19:00～ 20:15

〒650-0003 神戸市中央区山本通 1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ: kobe-church.com

事務局Eメール: jimukyoku@kobe-church.com

・10月14日(土)「明石教会」兵庫ブロック女性会修養会(申し込み本口中)

祈りの課題

- 1、モロッコ、リビアの災害、トルコ・シリア大地震で被災された方々の命と日々の生活が守られますように。
- 2、コロナの影響を受けて、苦しんでおられる多くの方々の平安のために。
- 3、子どもたちの心と体の成長が守られますように。
- 4、病の中にある方、療養中の方、その方々を支えておられるご家族のために。
- 5、光の丘幼稚園の園児・保護者・教職員のために、来年度入園募集のためにお祈りください。
- 6、困難の中にいる方々と共に生きるすべてのキリスト教会と信徒の信仰生活の守りのために。
- 7、スーダン、ミャンマー、イスラエル、パレスチナ、アフガニスタン、ウクライナとロシアなど紛争と戦争の只中
にいる方々の命が守られますように。すべての人々のいのちが尊重される自由と平和が実現しますように。
- 8、井形英絵牧師の働き、健康が守られますように。
- 9、新会堂建築計画の守り。会堂建築委員会のお働きのために。
- 10、これからの神戸教会のために。教会員が共に語り合い、主の御心を求めることができますように。

【連盟・連合・他教会の祈り】

- ◆日本バプテスト連盟の全国 317 の教会・伝道所のために。特に連盟の機構改革と新しい体制での働きのために。
- ◆関西地方教会連合の36教会のために。2023 年度の連合の働きのために。

交読文「感謝・賛美」詩編100編 1〜5節

全地よ、主に向かつて喜びの叫びをあげよ。

喜び祝い、主に仕え、喜び歌って御前に進み出よ。

知れ、主こそ神であると。主はわたしたちを造られた。

わたしたちは主のもの、その民、主に養われる羊の群れ。

感謝の歌をうたつて主の門に進み、賛美の歌をうたつて主の庭に入れ。

感謝をささげ、御名をたたえよ。主は恵み深く、慈しみはとこしえに、

主の眞実は代々に及ぶ。